

データ作成時のご注意

■作成サイズについて

- データは原寸サイズで作成してください。

■データ作成について

- すべて編集可能なベクターデータで作成してください。
- 文字はすべてアウトライン化してください。
- 色はCMYKの4色でアウトライン化されたベクターデータで作成してください。
- 印刷カラーは印刷しないください。
- データは印刷用として作成してください。印刷用とはスタイルの後に付く「印」の字で示します。
- 印刷用とは印刷用として作成してください。印刷用とはスタイルの後に付く「印」の字で示します。
- 印刷用とは印刷用として作成してください。印刷用とはスタイルの後に付く「印」の字で示します。

■塗り足しについて

- 指定色のデザインは入稿する際、仕上がりサイズより外側の青線、ピンク線まで塗り足しを行ってください。
- 指定色のデザインは入稿する際、仕上がりサイズより外側の青線、ピンク線まで塗り足しを行ってください。

■色について注意点

- この色指定は、印刷方法・媒体により異なります。
- CMYKの4色と黒色以外の色は印刷できない場合があります。
- 印刷機の種類により異なる色指定の出力も、色の表現が若干異なる場合がございます。

■画像使用について

- 解像度は300dpi以上の画像を使用してください。
- 画像の解像度は、300dpi以上の画像を使用してください。画像の解像度は300dpi以上でなければなりません。
- 画像の解像度は、300dpi以上の画像を使用してください。画像の解像度は300dpi以上でなければなりません。
- 画像の解像度は、300dpi以上の画像を使用してください。画像の解像度は300dpi以上でなければなりません。

■アウトライン化について

- Adobe のご入稿の際は、必ずアウトラインの作成をお願いします。

■特殊効果について

透明効果、ドロップシャドウ、ぼかしなどの効果は入稿時に設定が異なる可能性があるため、印刷用として作成してください。印刷用として作成してください。

■カラープロファイルについて

データ作成の際は、印刷用として作成してください。印刷用として作成してください。

■パターンについて

パターンによる印刷した状態を利用している場合、パターンのサイズや印刷の色が変化して印刷される場合がございます。印刷用として作成してください。

■入稿時の注意事項

■データ作成ソフトについて

- Macintosh (8600以降まで)
- Adobe Illustrator (8.0以降)

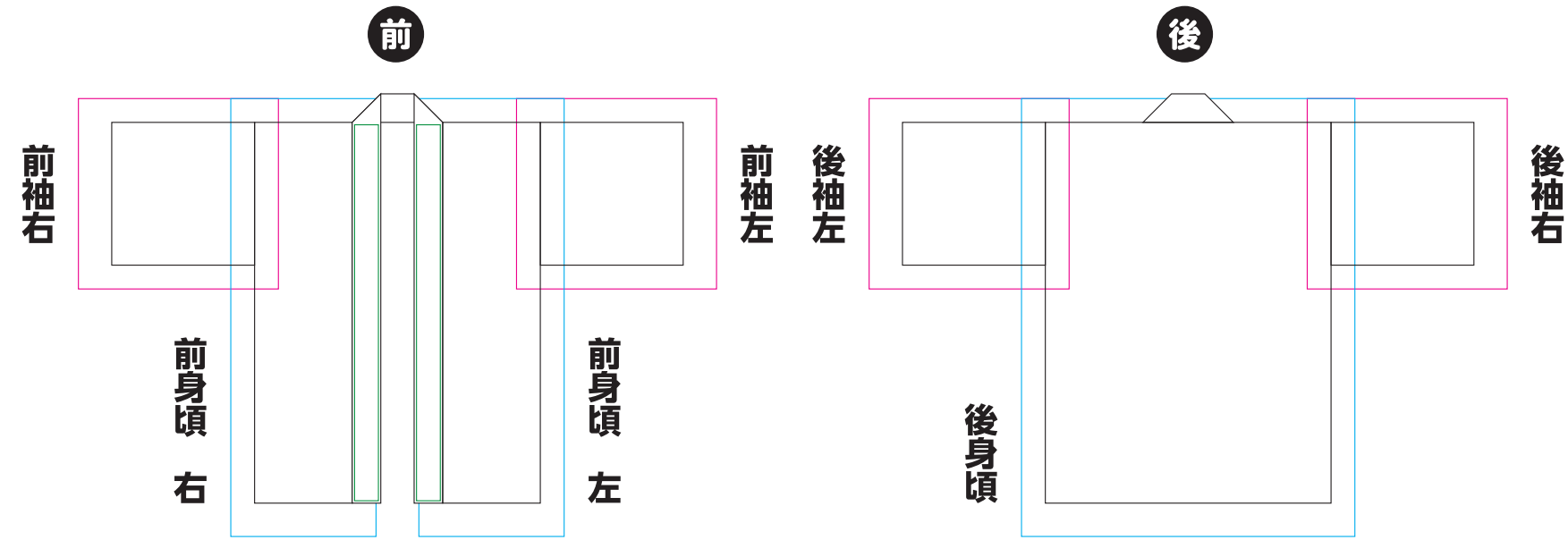
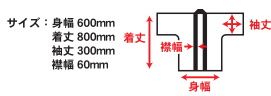
■データ入稿についてのご注意とお願い

- ご入稿いただいたデータの内容や状況によっては再度ご入稿頂く場合があります。
- データ作成不具合による再入稿に伴い、印刷が変更になる場合があります。ご了承ください。
- データの印刷以外の方法にてデータを再入稿される際は、お手数ですが必ずご連絡ください。

印刷データ作成時の注意事項

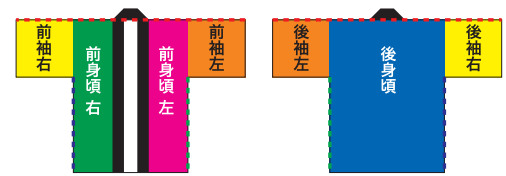
※ハット作成前に必ずお読みください！
※店舗名等のロゴをデータで支給いただく場合、下記に合わせてデータをご用意ください。

- 【黒線】 仕上がりサイズとなります。
- 【青線】 背景色が白以外の場合、仕上がりサイズより外側の青線、ピンク線まで塗り足を付けてください。
- 【緑線】 襟の重要なデザインは緑線の内側に納めてください。



データ作成時のお願い

ご入稿前に『前袖右』『前袖左』『後袖右』『後袖左』『前身頃右』『前身頃左』『後身頃』のパーツそれぞれにクリッピングマスクの処理をお願いいたします。



パーツごとに裁断を縫製いたしますので、パーツとパーツをまたいで柄が入る場合は、縫製時若干ズれる事をご了承ください。

柄が前面から後面にかかる場合は柄がズれていないか確認をお願いいたします。
赤、青、緑の破線がそれぞれ裏と表で繋がる箇所になります。

前後に柄がかかる場合は柄のズレがないか確認をお願いいたします。

※パーツごとクリッピングマスクをした状態で後パーツを前のパーツに合わせてつなぎ目の柄を確認してください。

